

NFA スーパーカップ 2022 出場・観戦時における遵守事項

(選手および保護者の皆様へのお願い)

以下、奈良県サッカー協会第3種事業運営ガイドライン（COVID-19 対応）より必要事項を抜粋

(1) 参加者に対して（参加者とは：大会役員・指導者・選手・審判員・観戦者）

- ① 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる事
・体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② 参加者全員がマスクを着用する。
屋外で人と十分な距離（最低 2 m）が確保できる場合はマスクを外すことができる
- ③ 参加者全員の「健康チェックシート」をチーム感染責任者が集める。
→チーム感染責任者が、問題がないかチェックする。
→「感染症対策 参加者名簿」を、会場責任者に提出する。
※「健康チェックシート」の提示を求められた場合は、すぐに提示できるようにすること。
※「健康チェックシート」の管理は、各チームで行う。約 1 か月保管すること。
※観戦者には、「健康チェックシート」の提出は求めないが、別紙「観戦についてのお願い」を順守していただく様、各チームから協力依頼 をすること。 観戦場所は、会場毎に適した設定をし、観戦者間の密を避け、大会役員・指導者・選手・審判員と観戦者との導線を分けることが望ましい。

(2) 参加チーム（選手）に対して

- ① ゼッケンを共有しない。 ベンチ選手のゼッケンの使用について、使いまわさないようにする。
- ② ボトルの共有をしない。 その分、天候や選手の状況に応じて、最大 前半 2 回、後半 2 回のグーリングブレイクを 確保する。
- ③ 水・氷を溜めたクーラーボックスでボトル等を共有しない。
- ④ タオルを共有しない。
- ⑤ ベンチではマスクを着用。
- ⑥ 両チームのベンチ挨拶、相手チーム、審判団との握手をしない。
- ⑦ ピッチ内でも咳エチケットを守り、唾を吐く、鼻をかむなどの行為を行わない。
- ⑧ ウォーミングアップ時は他チームとの適切な距離を確保すること。 ピッチ内アップでも同様。当日対戦しないチームとの接近を極力避ける。
- ⑨ 荷物置き場など、チーム内、他チームとの距離を十分にとること。
- ⑩ 観戦者の大声を出しての応援、組織的な応援など行わないこと。
- ⑪ エントリー外選手の観戦は禁止しないが、会場の状況に合わせた対応をすること。